

当日入院脊椎麻酔・鼠径ヘルニア【脱腸】 入院治療計画書

透かしを削除する



ID: <<SYPID>>

患者氏名: <<ORIBP_KANJ>> 様

生年月日:<<ORIBP_BIRTHDAY_W>> (<<ORIBP_BIRTHDAY>>)

病名(症状): _____

入院科/病棟: <<INDICATESTAFF_SELECTEDDEPT_NAME>> / <<OREV_F_A>>

主治医: <<ORDCT_S_A>> ㊟

担当医: <<ORDCT_T_A>>

担当看護師: <<ORDCT_N_A>>

主治医以外の担当者: 薬剤師

管理栄養士

2017/6/5 作成

月/日 経過(病日等)	外来	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日~退院日
達成目標	①手術・治療について説明をうけ、安心して準備段階をすごすことができる ②わからないことは遠慮せず、医療者に確認することができる	①術前準備について説明をうけ安心して手術室へ出棟できる	① 医療者の問いかけ、指示に従うことができる(深呼吸) ② ベット上安静・絶飲食が守れる ③ 痛みを訴えることができる	① 看護師介助のトイレ歩行ができる ② 看護師指示のもと、安全に初回飲食ができる ③ 術後偶発症について説明を受け、予防行動がとれる	①退院後の日常生活の注意事項について説明を受け、安心して退院できる
治療・処置	がんばりましょう! 	○手術部位の毛を除毛します ○臍をきれいにごします ○看護師が弾性ストッキングをはくお手伝いをします ○手術着に着替えます ○入院後～点滴をはじめます	○膀胱留置カテーテルが入ります ○手術後の点滴をします ○抗生剤の点滴をします 	○酸素マスク・心電図をはずします ○傷口を確認します ○朝食を半分以上摂取できれば、点滴は終了です 	○傷口を確認します ○退院後の生活についてご説明します ○次回の外来受診日について説明します
検査	○胸部・腹部のレントゲン写真を撮ります。 ○血液検査、心電図、呼吸機能検査をします			おめでとうございます 	
内服		○お薬を飲んでいる方は他院のお薬を含めてすべて持参してください ○手術当日の朝のお薬は先生から指示されたお薬のみお飲みください			
食事	○入院日前日の夕食まで食べられます 	○手術当日の朝は朝食はとらずに来院してください ○午前()時まで飲水できます	○手術後は指示があるまで食べたり飲んだりはできません 	○朝～食事ができます 	
看護		○院内は自由です ○トイレで排泄ができます 	○看護師が頻回に伺い、体温や血圧測定などを行います ○酸素マスク・心電図をします ○ベット上で安静にお過ごしください ○痛みがある時、眠れない時は看護師までお声をかけてください。内服または点滴ができます。	○看護師が体を拭くお手伝いをします ○カテーテル抜去後、トイレで排泄ができます 	○シャワー浴ができます ○トイレで排泄ができます
リハビリ				○院内は自由です(1日1回以上は歩行練習を行います)	
説明・指導	○外科医師より、入院の日程、手術、当日朝飲むお薬について説明があります	○看護師より入院生活について説明があります ○薬剤師より持参薬・服薬歴の確認を行います ○手術前にうがい、歯磨きを済ませておいてください ○ヘアピン、義歯、貴金属類をおとりください ○手術前にトイレを済ませておいてください	○担当医から、ご家族の方へ手術結果の説明があります 	○なるべく早期に歩いた方が回復が早まります。 ○手術後1か月程度、重い物を持つことは避けましょう。 	

★ 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無

上記の説明を受け、治療内容を理解しました。

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。

<<DYTODAY>>

注2 入院期間については現時点で予測されるものです。

説明者:

ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。

高齢者総合評価の実施 有 : 無

説明を受けた人:

続柄

総合的な機能評価	基本的な生活動作	問題なし	要精査または要経過観察
	日常生活動作	問題なし	要精査または要経過観察
	認知機能	問題なし	要精査または要経過観察
	気分・心理状態	問題なし	要精査または要経過観察

(代表者)

()